

## 第38回甲府ジュエリーフェア

～Kofu Jewelry Fair 2009～

## 信玄公まつり輝きの祭典『大宝飾展』

ACTIVE KUMIAI



テープカットを行う内藤会長夫人(中央)

協同組合山梨県ジュエリー協会 井上善展理事長は4月9日・10日の両日、甲府市のアイメッセ山梨において、第38回甲府ジュエリーフェア(Kofu Jewelry Fair 2009)を開催した。

フェアは、山梨県内の有力ジュエリーメーカーなど85社が一同に会した総合展示会で、全国から宝飾品メーカーや流通業者などが訪れた。2日

間の来場者数は2230人、総売上約19億円を達成した。世界的な経済不況、国内経済も先が見えない中で、国内のジュエリー産業もまた厳しい状況にある。このような中で、この展示会は、日本を代表するジュエリー産地である山梨のジュエリー産業に活力を入れ、産地山梨を全国に発信するために開催されている。

これまで取り組んできた山梨産地ブランド「Kooofu」は、各社とも市場を意識した商品を開発したとのことで、来場者から注目を集めていた。

4月11日は、信玄公まつり輝きの祭典、大宝飾展が同会場で行き続き開催された。これは、世界有数のジュエリー産地である山梨を広く一般にPRするため、甲府ジュエリーフェアを一般に開放したもので、出展各社の商品やコレクションなど、総額約2000億円が展示された。会場内は、各社の商品の展示・販売のほか、メンズジュエリーコーナー、ジュエリー新品仕上げや抽選会も行われ、一般に公開するジュエリー展示会としては国内最大規模とあって、2537人の来場者で賑わった。

また、第22回ミス宝石コンテストが同時開催され、応募者134名の中から韮崎市の若尾綾香さん(学生)がミス宝石グランプリに輝いた。



会場風景